

コストがわかれれば建築が見える!

中・四 タイムス

The Building Surveyor's Institute of Japan

BSI

Vol.64

2023年1月号

Contents

- 【特集】新春のご挨拶
- 【特集】令和5年 年頭所感
- 【年男年女】片岡さん、菅原さん
- 【報告】カーブ応援交流会2022、講師交流、広島と意見交換、懇親会
- 【中四国コラム】つなぐ<from 40th to 50th>10年
- 【広報委員のつぶやき】つぶやき
- 【掲示板】新入会員のご紹介、お知らせ



東光園(皆生温泉)

地下1階・地上7階建て、延べ面積3356m²（竣工時）、鉄骨鉄筋コンクリート造である東光園本館「天台」は、建築家の菊竹清訓氏が1964年に設計。出雲大社をモチーフにデザインされている。巨大な梁で上層階を吊る大胆な工法は鳥居の建築法を用いた独創的デザインであり、世界的にこれが初めて最後と言われる建築様式（二段ピロティー形式）を用いている。具体的には4階が吹き放しの庭園、5・6階の客室は大梁からつり下げこの上に浮かんでいるという大胆な構造形式となっている。庭園や大浴場は「サムライアーティスト」と呼ばれアメリカでも称賛された彫刻家、流政之氏によりデザインされている。代表庭園作品としては「東光園」庭園も選ばれており、朝日に映える深緑の庭園、夕暮れの建物影に隠れた庭園、冬にまとう雪化粧の庭園など、様々な姿を見せる。平成29年10月には登録有形文化財にも認定された。

公益社団法人 日本建築積算協会
中国四国支部 ▶▶▶▶▶▶▶▶

〒730-0016
広島市中区幟町5-8 青柳屋ビル201
TEL.082-221-9759 FAX.082-221-9794
✉ thugokushikoku@bsij.or.jp

ホームページ <http://bsij-ts.com/>

特 集

新春のご挨拶



中国四国支部長 林 康文



新年あけましておめでとうございます。

中国四国支部の皆様におかれましては、清々しく新春をお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。コロナ禍の中、3度目の新年を迎えることとなりました。2020年1月からの新型コロナの対応状況を顧みますと、2020年は定例行事の対面開催は中止になり、書面若しくはWeb実施となりました。その後は対面、Web併用になり、ようやく2022年後半から、対面での行事もできるようになりました。まだ予断は許せませんが、徐々にコロナ前の状況に戻りつつあるように思います。コロナ禍でのWeb活用ですが、すっかりWebに馴染んできたように思います。Zoom会議も定着し、講習会等はWeb開催が主体になる傾向さえみられます。時間の制約も少なく、場所を選ぶことなく通信状況が確保されれば、全国どこからでも参加できる便利さは対面では得ることのできないものです。コロナ禍でデジタル活用が進んだ結果ともいえます。対面とWebの各々の特徴を使い分ける時代になりました。

昨年の支部活動を振り返りますと、建築積算士試験を岡山市で初めて実施したこと、チャレンジ事業で二つの作品を紹介するWeb見学会ができたこと、そして対面主体の全体会議・懇親会を開催できたことなどがあります。特に対面主体の会議は、2019年11月の委員長会議以来3年ぶりでした。皆様のご理解とご協力をいただき、開催できましたことを、心より感謝申し上げます。Web参加された皆様にも、深くお礼申し上げます。

本年は、チャレンジ事業が3年目に入ります。毎年、新しいテーマで取組むことは、準備される皆様には、大きなご負担をおかけすることになりますが、昨年と同様、広く会員の皆様に関心のあるテーマを検討していただいております。ご期待していただくようお願いします。

支部の課題としては、会員交流の推進、会員高齢化への対応、積算資格者の積極活用などがあります。また本部では、BIM活用、DX推進、SDGs推進などの課題にとりくまれています。瀬戸内海を隔てた九つの県で構成される中国四国支部の特徴を生かした活動を模索したいと思います。本年も支部一丸となって、新たな展開を目指して、積極的に活動されることを期待しております。

本年が、皆様にとって健康でご活躍される躍動の一年となりますことをお祈り申し上げ、新春のご挨拶といたします。本年もよろしくお願いします。

THE NEW STAINLESS SINK
order カラーシンク
キッチンインテリアに彩りと美しさを。

強いクリスタルガラスのコーティング

株式会社 松岡製作所
Tel: 082-277-2571
[https://www.matsuoka-pro.com](http://www.matsuoka-pro.com)

広島市西区商工センター 8-9-33

日本住宅パネル工業協同組合西日本支所広島営業所

それって、will。
石崎本店

<https://www.kyoei.co.jp/fks>

協栄産業株式会社 KYOEI
テレワークとBIM対応建築積算システム
見積書作成システム

FKS 2.0 KYOEI COMPASS 2.0
〒663-0003大阪市福島区福島3-14-24 福島阪神ビル
電話：06-6451-9781 FAX：06-6451-9810

令和5年 年頭所感



国土交通省 中国地方整備局 営繕部長 西尾 達司



新年明けましておめでとうございます。

公益社団法人日本建築積算協会中国四国支部の皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は国土交通行政、とりわけ官庁営繕行政の推進についてご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

また、貴協会と多様な会員の皆様が、技術者育成、技術水準向上等について幅広く取組み、もって建築業界全体の発展に尽力されておられますことに敬意を表します。

さて、新型コロナ感染症拡大が長引く中、ウクライナ問題の影響も加わった世界的な資源高、物流の停滞、さらには大幅な円安等を受け、建築資機材の価格変動をどのように把握し、どのように適正な工事価格を積算するかという課題が以前に増して高度で重要なものとなっています。

このような状況において、国土交通省の官庁営繕部門におきましては、国の統一基準である公共建築工事積算基準とその運用にかかる取組をまとめた「営繕積算方式」のさらなる普及・促進を図っているところであります。中国地方整備局営繕部においても、現場実態をきめ細かく反映した施工条件の明示と適正な予定価格算定、インフレスライドを含めた契約変更の円滑な実施等に取り組んでいるところです。

このような取組を着実に進めることは、地域における建築工事の担い手確保、円滑な施工確保の基盤になるものであり、ひいては質の高い官庁施設整備を持続的に実施するために不可欠なものであります。このためには、建築積算に関係される皆様のお力を欠かすことが出来ません。引き続いてのご理解とご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、貴支部のさらなるご発展と会員の皆様のご多幸を祈念いたしまして年頭のご挨拶といたします。



総合資格学院

技術と信用

大本組
OHMOTO

OEC
大旗連合建築設計株式会社
OH-HATA ARCHITECTS & PARTNERS
〒730-0051 広島市中区大手町3-8-24
(082)244-3734



株式会社 岡田積算建築設計

業務内容：建築積算・建築コスト管理
プロジェクトマネージメント
建築設計・工事監理

okada building survey & architectural office

〒730-0047 広島市中区平野町11-12
TEL 082-299-5052 FAX 082-504-7621
URL: <http://www.okada-sekisan.co.jp/>



新年あけましておめでとうございます。

1月で72歳となります。もう現役を終えて12年となります。健康維持の為週3回程度スポーツクラブに通う生活ですがコロナの影響で中途半端になっています。今思えば積算は電卓が無くソーラン、機械式計算機でのスタートでした。電卓が一般的になつても手拾い、手計算、手書きの見積書作成と電卓だこ、鉛筆だが懐かしく感じます。今では色々な積算ソフトが有りあまり書く事も少なくなつきましたが基本を理解する事によりソフトの開発・改善・チェックも可能になるのではないかでしょうか。

コロナで家にこもる生活ですが積算はコロナが無くともこもりがちです。

健康が第一です。健康寿命を延ばしましょう。

■年男

○「殿様カメラ、コンタフレックス」独ツアイスイコン社1935年（昭和10）世界初の電気露出計（セレン）内蔵の35ミリ二眼レフ、標準レンズ50ミリゾナーF1.5、2.0、テッサー2.8、交換レンズ35、86、135ミリ、バヨネット交換式、シャッター縦方向すだれ式金属フォーカルプレーン1/2～1/1000.当時庶民の家が1,000円で建った時代、輸入価格2,200円、高価であった。

○「アサヒカメラ誌」復刊の表紙写真

カメラ大国わが国を代表するカメラ誌アサヒカメラは1925年（大正14）4月創刊だが太平洋戦争中一時中断、戦後1949年（昭和24）10月号から復刊する、復刊第一号の表紙は初代ミスヒロシマの「角梨枝子」（その後女優）、次の11月号は呉市出身の阪神タイガース4番で三塁手「藤村富美男」である、藤村はプロ野球がセパに分かれる前年46本で本塁打王、物干し竿と言われた長いバットと猛虎のあだ名で人気、背番号10は阪神の永久欠番。復刊では連続広島県出身者が表紙を飾っている。アサヒカメラ誌はカメラが機械から電気製品となり愛読者が減ったため2020年7月で廃刊となり残念だ。



建築・建設に関わるコストマネジメント

ACP コストプランニング 株式会社

Architecture Cost Planning Corporation 一級建築士事務所

〒730-0051 広島市中区大手町3丁目13番18号 松村ビル402
電話 082-545-3630 FAX 082-545-3650

建築積算 株式会社音月



tel:082-562-2633 広島市中区舟入南1-2-12

子どもたちに誇れるしごとを。

SHIMIZU CORPORATION

清水建設

想いをかたちに 未来へつなぐ

TAKENAKA

竹中工務店

〒730-0015 広島市中区橋本町 10-10 tel : 082-212-0111

特集：様々な交流活動

2020年以降、新型コロナウイルスの影響により多くの活動が自粛・中止となり、会員同士や他団体との交流が難しくなりました。そこから2年以上の月日が経ち、今日では感染リスクを減らすための様々な対策が考えられ、徐々に交流の可能性が見えてきました。我々(公社)日本建築積算協会中国四国支部においても感染対策を講じた上で、少しづつ交流を戻していく工夫しております。そんな2022年下半期の交流活動をここに紹介いたします。

カープ応援交流会

7月13日(水)に「カープ応援交流会2022」を開催いたしました。会場はMAZDA ZOOM-ZOOMスタジアム、対戦相手は横浜DeNA、開始時間は18時、試合結果は4対1と嬉しいカープの勝利でした。

昨年は新型コロナの影響でご参加いただいた皆さんには何かと御不自由をおかけしましたが、今年はお酒の制限もなく皆さんにはより楽しい時間をお過ごしいただけたかと思っています。

今後も楽しい親睦会を開催していきたいと思いますのでよろしくお願ひいたします。

講師意見交換会

教育委員会では11月4日(金)に中国四国の各大学・専門学校で「建築積算」の講義をされている先生方にお集まりいただき「講師意見交換会」を開催いたしました。

先生方にはお忙しい中お集まりいただき大変ありがとうございました。新型コロナの影響により顔を合わせての意見交換会はしばらくの間行えませんでしたが、今回は対面での意見交換会を開催できたことを大変嬉しく思います。

今後も各学校の先生方と忌憚のない意見交換を行ってまいりたいと思います。

広島県との意見交換会

令和4年10月17日、広島県の建築関係部局幹部の皆様6名と支部役員7名が建築積算業務の現状及び積算資格者の活用について意見交換しました。

支部としては初めての試みでしたが、今後も積算業務の課題等について、行政機関と意見交換して行きたいと思います。

2022年全体会議(第二回) および懇親会(11/28)

コロナウイルス流行以降、懇親会が開催できずにいましたが今回コロナ禍以降、初めて行うことができました。参加者の皆様にお元気にご参加いただけて良かったです。



株式会社ハジメ積算コンサルタント

デザインとコストの調和をマネジメント

〒730-0051 広島市中区大手町3-2-19
パーソンライフビル201
TEL(082)248-0705 FAX(082)248-0702
URL : <http://www.hajimesekisan.co.jp/>



株式会社 広島二葉積算

コストアドバイザー

建築の積算及工事費の算出

〒730-0041
広島市中区小町2-20小町メールビル
TEL 082-247-6941 FAX 082-245-8144



ゆう しょう
有限公司 有生

代表取締役 有瀬 實



高知市針木東町 26 番 51 号 〒780-8086
TEL 088-844-3612 FAX 088-840-9977



積算のプロが使う
建築積算システム

Es_Pro

produced by System Obj

建築積算.com 検索



(開発協力) 横段建築事務所
(お問い合わせ) (082)-562-2633 《(株)音月》

当支部の広報委員長を務めさせていただいている、株式会社音月の金山と申します。弊社は昨年ようやく創立6周年を迎えた、はっきり言って若い会社です。会社設立数十年、勤続数十年の諸先輩方から見ればまだまだひよっこですね。そんな弊社ですが「つながる」ということに関していくつか工夫していることがありますので、紹介したいと思います。

まずはSNSの活用。弊社はtwitterにて建築積算に関する漫画を不定期ですが配信しております。積算の定義から扱いの方法まで幅広く実務の解説をしています。最初こそ建築士や積算士を目指す方々をターゲットにウェブで掲載を始めたシリーズでしたが、意外にも建築現場で働く方々にも読んでいただいているようです。漫画の内容に関して質問を受けることもあり、異業種の方々との交流にもなっています。SNSにおいて特に現場の方々は施工途中の写真や施工に関する内情を載せていることも多く、こちらも大変勉強になります(積算漫画に載せる絵の参考にさせてもらうことも)。大工、現場監督、型枠工、電気工事士…等々、様々な方との交流ができ、現場や施工段階によって重視している点が大きく異なることを実感させられます。

次に、今年は偶然にも会報『建築と積算』22年春号の支部特集で中国四国支部が担当だったこともあり、中国四国地方の美術館・博物館の方々と連絡を取る機会に恵まれました(ご協力くださった各県委員の方々、その節はお疲れ様でした)。建造物そのものの紹介ということで、どの美術館の方も関心を持ってご協力ください、建築積算という仕事があることを知っていただけの機会となりました。さらに、この特集を活かしメルマガでは建造物紹介の新コーナーを立ち上げました。どの担当の方も記事の掲載を快諾してくださった上に、当協会会員の皆様の訪問を心待ちにしているとのことでしたので、ご興味を持たれた方はぜひ訪れてみてください。

このように異業種・他ジャンルのお仕事の方々との繋がりも増えてきています。今後も弊社だからこそできることを模索しながら、これまでになかった方向からも積算業界を盛り上げていきたいと考えております。引き続きのご指導ご鞭撻をよろしくお願ひいたします。



建築積算のための仮設計画

○監修/国土交通省大臣官房官房総務課
○編集・発行/(一財)建築コスト管理システム研究所

定価5,500円(本体5,000円)

公共建築工事の積算業務に携わる方々の必携書!!
前版『建築積算のための仮設計画標準(2003年10月発行)』の
全面見直しを行った改訂版!



株式会社
大成出版社

<https://www.taisei-shuppan.co.jp/>
TEL:03-3321-4131 FAX:03-3325-1888
〒156-0042 東京都世田谷区羽根木1-7-11

中国地区唯一の建設総合専門紙

中建日報社

正確・迅速な報道をモットーに情報を的確にお届けします

株式会社 中建日報社 支局

代表取締役 角井一隆	山口支局 083-901-0188	福山支局 084-920-8431
〒730-0805 広島市中区十日町2丁目1-8	防府支局 0835-23-2906	岡山支局 (本社内)
TEL(082)297-7111(代)	周南支局 0834-32-7371	東京・大阪・福岡
FAX(082)297-7112	吳支局 0823-70-0226	



広報委員のつぶやき

今更Macデビューした話

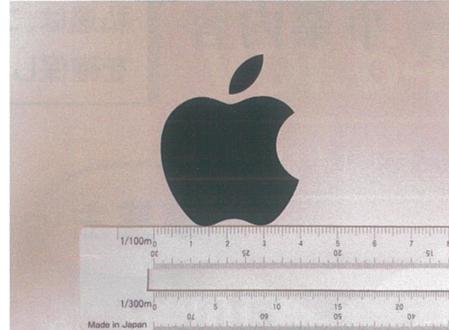
かれこれ15年以上、自作PCやってる生粋のWindowsユーザーで、Macはコンピュータではなく所詮デザイン家電だと、うつすらバカにしていたのですが、どうしてもMacじゃないと出来ない需要があって、今夏はじめてMacを買ってみました。

ちょうど新しいMacbook Airが新発売になった時期だったのですが、僕が買ったのは去年のモデルのMacbook Pro。M1アップルシリコンモデル。ProだとSDカードスロットがついているので写真撮る人にはこっちの方がオススメです。

はじめは持ち出せるの便利だな、ぐらいに思ってたんですが、それ以上に絶対的な性能が速い。なんと動画編集までストレスなくこなせます。動画編集はどうしても時間がかかるので、どこでも作業できるのはめちゃくちゃありがたい。これによって今年、かなり現実的なレベルで写真から映像の世界にステップアップすることが出来ました。

じゃあ仕事はできるんだろうか?となるんですが、MicrosoftのOfficeは、もちろんMac対応。最新の関数をバリバリ入れ込んだEXCELブックを開いても問題なし。重いVBAを走らせてみると、え? デスクトップより速い…。これがハード(CPU)とソフト(OS)と一緒に設計できる強みか~と愕然。バッテリーの持ちも良いので1泊旅行ぐらいならアダプターも不要みたいです。

ということでWindowsのデスクトップPCを使う頻度は激減、残るはCADとゲームぐらいなんですが、よくよく考えると僕は積算なのでそんなにCADを使うわけでもないし、子供が生まれてからゲームなんて何年もプレイしてない…あれ?



広報委員 北村 圭

新入会員のご紹介

2022年1月以降、中国四国支部では8名個人会員のご入会をいただきました。心よりお礼申し上げます。(順不同・敬称略)

広島県	藤賀 光由	中電技術コンサルタント株式会社
広島県	本川 友裕	株式会社NTTファシリティーズ 中国支店
広島県	石原 隆光	株式会社共立
広島県	宮野 騎一	株式会社ハジメ積算コンサルタント
香川県	開 梨世奈	清水建設株式会社 四国支店
香川県	清水 千夏子	株式会社合田工務店
島根県	武生 和久	島根職業能力開発促進センター
広島県	連佛 稔	株式会社新枝建設

2022年10月19日現在

お知らせ

◆支部定時総会を開催いたします

2023年度支部定時総会を下記のとおり予定しています。ご多忙とは存じますが、ぜひご出席ください。詳細は後日改めてご案内いたします。

開催日:2023年4月21日(金)

場所:広島グランドインテリジェントホテル

広島市南区京橋町1-4

★メールマガジン登録よろしくおねがいします!!(^o^)

中国四国支部ではメールマガジンを配信しております。講習会のご案内やイベント告知、頭の体操など月1回からのペースで配信しております。ぜひメールマガジン登録ください!!



←☆登録はこちらから
お入りください
(支部HPへどうぞ)

Vol.64

中・四
タイムス

編集 広報委員会

委員長 金山 誠二

委 員 北村 圭
瀬尾 淳二

発 行 公益社団法人
日本建築積算協会
中国四国支部

〒730-0016 広島市中区幟町5-8 青柳屋ビル201

印 刷 喜勝印刷株式会社

広告募集

(公社)日本建築積算協会

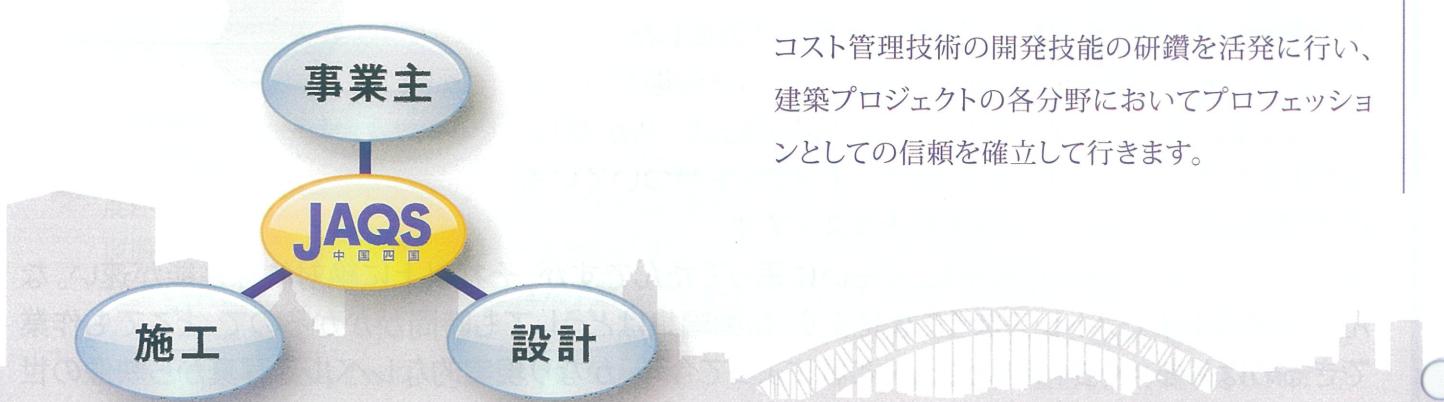
TEL 082-221-9759



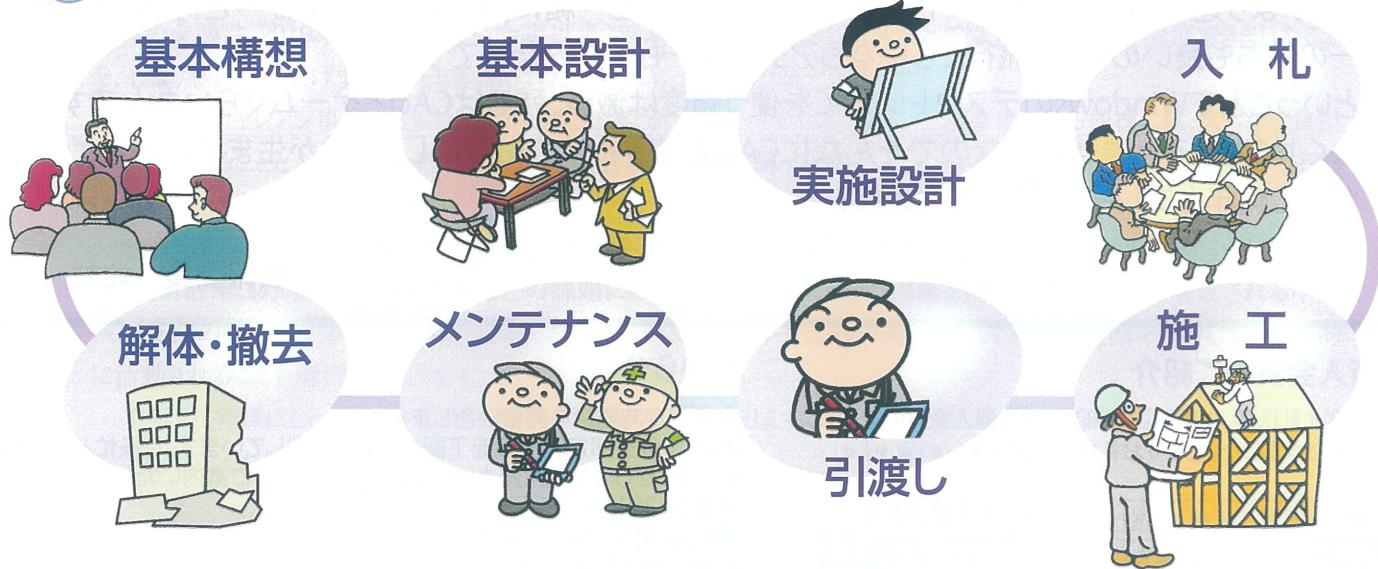


事業内容

私達は、コスト管理の専門家集団として建築コストの透明性、公平性、妥当性を確保し、社会のニーズに積極的に対応しています。



基本構想から解体・撤去まで、あらゆる段階でのサポートをいたします。



JAQCS 所属の会員事務所におまかせ下さい。

一般社団法人 日本建築積算事務所協会 中国四国支部

〒730-0013 広島市中区幟町5-8 青柳屋ビル201 日本建築積算協会内 電話 082-511-8520 FAX 082-511-8525

URL www.Jaqs.Jp/chusikoku/

会員事務所名	管理積算士	郵便番号	住所	電話	FAX
おおぞら建研(有)	菅原 博	733-0821	広島市西区庚午北1-10-5	082-272-2921	082-271-6629
(株)岡田積算建築設計	岡田 泰司	730-0047	広島市中区平野町11-12	082-299-5052	082-504-7621
(株)ハジメ積算コンサルタント	網代木 学	730-0051	広島市中区大手町3-2-19	082-248-0705	082-248-0702
(株)広島二葉積算	小田 武彦	730-0041	広島市中区小町2-20	082-247-6941	082-245-8144
(株)ペントハウス積算	椿野 隆則	732-0056	広島市東区上大須賀町1-23	082-506-0570	082-264-7722
コストプランニング(株)	田端 玲	730-0051	広島市中区大手町3-13-18	082-545-3630	082-545-3650
(株)音月	金山 誠二	730-0847	広島市中区舟入南1-2-12	082-562-2633	082-562-2644
(株)アークコストマネジメント	倉西 透	700-0927	岡山市北区西古松2-26-16 上杉第七ビル203	086-805-4330	086-805-4335